

1年生と5年生が自由進度学習で学ぶ姿を観ていただきました

みなさん、こんにちは。

本校の特色ある教育活動である自由進度学習については、他校の先生方をはじめ教育委員会・大学等多くの教育関係者から、児童が学ぶ様子を視察してほしいという御要望をいただいています。3学期は、1月25日（水）～30日（月）の4日間、約70名の方に1年生と5年生が自ら学ぶ姿を見ていただきました。

5年生は、算数・理科の自由進度学習を行いました。5年生は、3年生のときからこの学習を行っているので、さすがに慣れたもので、学習計画表をもとに、一人一人が計画を立て、自分のペースで学習に取り組んでいました。もちろん、いつも計画通りにいくとは限りません。そこで、本校では、学習が終わったときに、必ずその日の学びを振り返り、次にどうするかを考え、必要があれば計画を修正することを大切にしています。この力のことを「自己調整力」と言いますが、自由進度学習を通じて、宮園小の児童に自己調整力も身に付けてほしいと考えています。視察された方からも「子どもたちが自分自身で計画を確認しながら、主体的に学びを進めていることに感心しました」という声が出ていました。



1年生は、国語・算数の自由進度学習でした。1年生は自由進度学習初心者です。始まる前はどうかかなと思うところもありましたが、始まってしまえば心配はいりませんでした。「ことばたんていになろう」と「かたちのくにをすくえ!」という二つの目標のもと、友だちと協力しながら楽しそうに自分たちで学びを進めていました。参観された方々の感想として最も多かったのは「1年生が自分から進んで学ぶ姿に大変驚きました」「1年生でも自分でこんなに学ぶことができるんですね」というものでした。また、1年生がタブレットを上手に使う姿に感心する声も聞かれました。



今年度、本校は、年間を通じて、県内外の多くの教育関係者に自由進度学習を参観いただきました。副次的なものですが、こうした外部の方々に「見られる」ことによっても、子どもたちは成長するんだなと実感した一年間でした。